

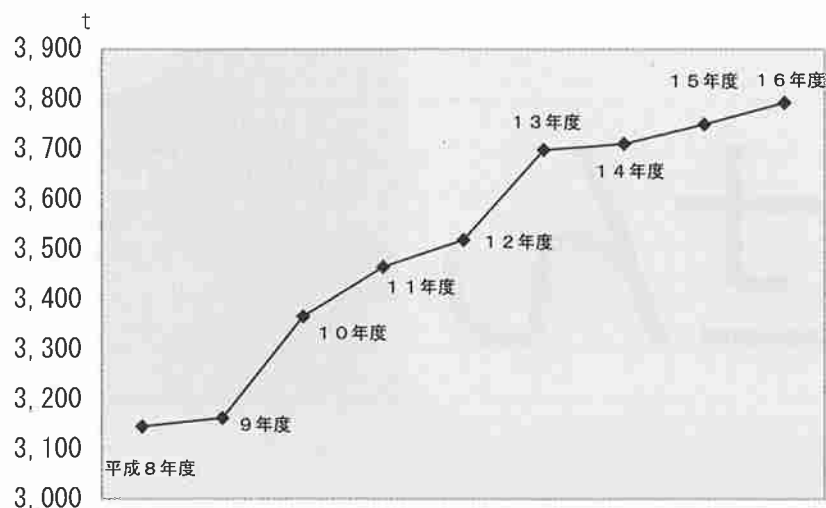
みんなで減らそう、ごみ

毎日の生活の中で出てしまうごみ。

今、大山町では年間4000トンの可燃ゴミが出され、平成17年度のゴミ全体の処理にかかる経費は、およそ4億円を予算計上しています。

ごみの減量化はわたしたち一人ひとりが取り組まなければならない大きな課題です。

図① 可燃ごみ量の推移



※合併前の大山・名和・中山町の収集量合計

図①は、大山町における可燃ごみ収集量の移り変わります。平成8年度は3,145トンだった可燃ごみが、昨年度は3,800トン近くにまで増加しています。

毎年増加していくゴミ量を減らすためには、どのような取り組みをすればよいのでしょうか。